

# 白石 隆 教授

---

役 職：学長

専門分野：地域研究、国際関係論、政治学

学 位：Ph.D. (コーネル大学)

略 歴：1972年東京大学教養学部教養学科卒、74年同大学院国際関係論修士課程修了、75年同東洋文化研究所助手、86年コーネル大学博士取得、79年東京大学教養学部教養学科国際関係論助教授、87年コーネル大学アジア研究学科・歴史学科助教授、89年同東南アジア・プログラム副所長、90年同アジア研究学科・歴史学科准教授、96年同教授、96年京都大学東南アジア研究センター教授、2000年本学客員教授、2005年本学副学長、教授、2007年アジア経済研究所所長、2009年本学客員教授、内閣府総合科学技術会議議員、2011年本学教授、本学学長。2007年紫綬褒章受章。

## 1. 業 績 (A)

### (1) 雑誌論文

- \* Takashi Shiraishi, "Changing Fortunes: Comparing State Building and Economic Development in Indonesia, the Philippines, Thailand, and Malaysia", *State Building and Development*, London and New York: Routledge, 2014, pp.73-94. (※)

### (2) 図 書 (編・共著等)

- \* Takashi Shiraishi and Takaaki Kojima (eds.), *ASEAN-Japan Relations*, Singapore: Institute of Southeast Asian Studies, 2013. (※)
- \* Keijiro Otsuka and Takashi Shiraishi (eds.), *State Building and Development*, London and New York: Routledge, 2014. (※)

## 2. 業 績 (B)

書評・解説等

- \* 「書評 中国共産党の経済政策・習近平と中国の終焉」『毎日新聞』、2013年5月12日
- \* 「短評 世界の経営学者はいま何を考えているか」『毎日新聞』、2013年5月19日
- \* 「書評 オバマと中国」『毎日新聞』、2013年7月14日
- \* 「書評 国家はなぜ衰退するのか」『毎日新聞』、2013年9月15日
- \* 「書評 中国台頭に対する二つのリアリズム分析」『毎日新聞』、2013年12月8日
- \* 「2013この3冊」『毎日新聞』、2013年12月15日
- \* 「書評途上国の旅：開発政策のナラティブ」『毎日新聞』、2014年2月9日

## 3. 助成金による研究

- \* 科学研究費補助金 基盤研究 (B) 課題番号 23330052 「東アジア地域秩序の変容と東南アジア諸国の対応」研究代表者
- \* 科学研究費補助金 新学術領域 課題番号 25101001 研究分担者
- \* 科学研究費補助金 新学術領域 課題番号 25101004 研究代表者

## 4. 教 育

### (1) 講 義

- \* International Relations in East Asia (秋学期 2013 年 10 月 4 日～2014 年 1 月 30 日)  
水曜日 5 限

(2) 論文指導

- \* 安全保障・国際問題プログラム：博士課程 13 名（主指導 4 名：うち 1 名学位取得、副指導 9 名：うち 2 名学位取得）
- \* 政策プロフェSSIONナルプログラム：博士課程 1 名（副指導）

## 5. 管理・運営への関与

(1) 委員会

- \* 役員会
- \* 経営協議会
- \* 研究教育評議会
- \* 教員人事委員会
- \* 教員業績評価委員会
- \* 企画懇談会
- \* 政策研究院参議会（2013 年 6 月 6 日の政策研究院発足日以降）
- \* 政策研究院創設準備委員会（上記発足日まで）

(2) その他

- \* 学長

## 6. 社会的貢献（A）

(1) 財団法人等における活動

① 役員，委員会

- \* 読売新聞客員研究員、2001 - 現在
- \* 毎日新聞書評委員、2010 年 4 月 - 現在
- \* nippon.com 編集長、2011 年 4 月 1 日 - 2014 年 3 月 31 日
- \* サントリー文化財団、研究助成選考委員、平成 23 年 6 月 6 日 - 平成 25 年 3 月 31 日
- \* 一般財団法人貿易研修センター、理事、平成 23 年 6 月 29 日 - 平成 25 年 6 月 28 日
- \* 一般財団法人貿易研修センター、平成 25 年度 IIST アジア研究会委員（平成 25 年 6 月 1 日 - 平成 26 年 1 月 31 日）
- \* 国際情報研究会評議員、平成 24 年 10 月 1 日 - 現在
- \* 公益財団法人 21 世紀文化学術財団、学術奨励金選考委員長、平成 25 年 7 月 1 日 - 平成 26 年 6 月 30 日
- \* 株式会社海外需要開拓支援機構、有識者委員会委員、平成 26 年 2 月 28 日 - 平成 27 年 3 月 31 日
- \* Member, Midterm Strategic Review, ADB, January 2014.（平成 26 年 1 月 31 日マニラにて会議開催）
- \* 一般社団法人世界貿易センター、幹事（平成 25 年 4 月 1 日 - 平成 27 年 3 月 31 日）

② その他

- \* 日本貿易振興機構アジア経済研究所（平成 19 年 5 月 1 日 - 現在）

(2) 学会等における活動

- \* Editor, *Indonesia*, Cornell Southeast Asia Program (1987-present).

- \* Member, International Advisory Board, *Sojourn: Journal of Social Issues in Southeast Asia*, Institute of Southeast Asian Studies, Singapore (1999-present).
  - \* Member, Advisory Board, *Historical Abstracts*, ABC CLIO, Santa Barbara, 2000-present.
  - \* Member, International Advisory Board, Asian Research Institute, National University of Singapore (Jan. 1, 2004-present).
  - \* Member, Editorial Board, *The American Interest* (2006-present).
  - \* 日本学術会議連携会員（平成23年10月3日－平成29年9月30日）
  - \* 京都大学白眉センター伯楽会議委員、平成25年7月31日－平成27年6月30日
  - \* 独立行政法人日本学術振興会 大学の世界展開力強化事業プログラム委員会委員、平成25年5月29日－平成26年3月31日
  - \* 独立行政法人日本学術振興会 グローバル人材育成推進事業プログラム委員会委員、平成25年5月29日－平成26年3月31日
- (3) 審議会等における活動
- \* 文部科学省、ヤング・リーダーズ・プログラム推進協議会委員、平成26年3月18日－平成26年3月31日
  - \* 文部科学省中央教育審議会専門委員、平成25年6月3日－平成27年2月14日
  - \* 文部科学省科学技術・学術審議会臨時委員、平成25年7月1日－平成27年2月14日
  - \* 文部科学省行政事業レビュー外部有識者会合における外部有識者、平成25年6月5日－平成26年3月31日
  - \* 内閣府本府参与、平成25年8月23日
  - \* 科学技術・学術政策研究所顧問、平成25年11月1日－平成27年10月31日
  - \* 外務省独立行政法人評価委員会委員・国際協力機構分科会委員、平成25年11月16日－平成27年11月15日
  - \* 経済産業省産業構造審議会臨時委員（通商・貿易分科会）、平成25年11月7日－平成27年11月6日
  - \* 国土交通省 観光立国推進有識者会議委員、平成25年4月23日－平成26年3月31日

## 7. 社会的貢献（B）

### (1) ジャーナリズムでの発言

#### ① 活字メディア

- \* “NRA's guidelines for N-reactors impractical,” *The Daily Yomiuri*, April 1, 2013
- \* 「対外政策の基本的方向」『経団連』、2013年5月号
- \* 「オピニオン:憲法はいま」『朝日新聞』、2013年5月23日
- \* “Point of View: Revising Constitution is good, but not now,” 朝日新聞デジタル、2013年6月12日
- \* 「東南アジアと日本」『公研』、No.598、2013年6月、52-86頁
- \* 「問うアジア政策全体示せ」『毎日新聞』、2013年7月9日
- \* 「地球を読む、対アセアン協力強化、日本の戦略示せ」『読売新聞』、2013年7月14日
- \* “Japan must boost its ASEAN ties strategically,” *The Japan News*, July 15, 2013.
- \* 「日本には時間がそれほど残されていない」、明石康編『日本の立ち位置を考える』、岩波書店、2013、178－180頁
- \* 「経済教室広域FTAの時代」『日本経済新聞』、8月16日
- \* 「座談会ミャンマーとの経済協力の強化に向けて」『月経経団連』、2013年9月号、8－19頁

- \* “Positive thinking,” China Daily (Asia Weekly web), September 15, 2013.
  - \* 「『日本社会の専門性』を考える」 『原子力産業新聞』、2013年11月7日
  - \* 「巻頭インタビュー:信頼の回復へ海外人材の登用も」 『エネルギーレビュー』、2013年11月号、1頁
  - \* 「2014年を読む、アジア安保網、日米軸に」 『日本経済新聞』、2013年12月29日
  - \* 「日本の東南アジア政策」 『修親』、2013年10月号、10-13頁
  - \* 「地球を読む、ASEANの課題、成長の罫、回避図れ」 『読売新聞』、10月27日
  - \* “ASEAN must not fall into 'middle-income trap',” The Japan News, October 28.
  - \* 「日本・インドネシア国交樹立55周年、日ASEAN関係新段階に」 『毎日新聞』、1月14日
  - \* “Shiraishi Takashi Talks China-Japan Relations,” Caijing (財経)、Jan. 21, 2013.
  - \* “Babak Baru Hubungan ASEAN-Jepang,” Kompas, Jan. 24.
  - \* 「地球を読む、中国台頭への課題、平和と安定へ新システム」 『読売新聞』、2月2日
  - \* “Japan must help set rules for world,” The Yomiuri Shimbun, Feb. 3.
  - \* 「経団連フォーラム21拡大講座東アジアの現状と展望」 『経団連タイムス』、2014年2月6日
  - \* 「白石隆:中日経貿座放眼未来」 『財経』、2014年2月号
  - \* 「南シナ海の実効支配強める中国ーオバマ政権は厳しい対中姿勢に」 『時事ドットコム』、2014年2月26日
  - \* 「防衛産業の基盤を維持」 『日本経済新聞』、2014年3月13日
  - \* 「万国喫茶往来、東南アジアIII、メコンの流れとともに」 『民俗学』、147, 2014, 3-29頁
  - \* 「短・中期的な伸びシロはフィリピンで決まり、さらなる成長のカギは政治的安定が握る」 『日経ビジネス、勝てるアジア最前線』(日経BPムック、2013)
- ② 電波メディア
- \* 科学施術・イノベーション推進特別委員会参考人、2013年6月21日
  - \* 「日・ASEAN」、NHK ワールドWave トゥナイト、2013年12月13日
- (2) 講演会, 座談会, 会議出席
- \* 「広域 FTA 時代の都市間競争・協力」、JETRO アジア経済研究所・上海社会科学院 MOU 締結記念シンポジウム、上海、2013年11月28日